

海洋プラスチックごみ削減ワークショップを開催します ～ポイ捨てされたプラスチックごみはどうなるのだろう～

千葉市では、市内に在住または在学の高校生以上の学生を対象に、海洋プラスチックごみについて学ぶワークショップを開催しますので、お知らせします。

1 趣旨

マイクロプラスチックによる海洋汚染が国際的な問題となっており、生態系を含めた海洋環境への影響が懸念されています。

このような現状に対する認識を、高校生以上の学生に深めていただくとともに、今後、プラスチックと賢く付き合っていくための意識醸成を目指すため、ワークショップを開催します。

2 開催日時

令和6年8月5日（月）14：00～16：30

3 開催場所

市役所1階 正庁

4 対象

市内に在住または在学の高校生以上の学生

5 定員

20人（事前募集済み）

6 内容

（1）講義

「千葉市のプラスチックごみの現状・プラスチックの基礎知識（ポリマーの種類）」

（2）体験

「マイクロプラスチック採取及びサイズ測定体験・プラスチックの種類測定体験」

（3）海洋プラスチックごみ削減に向けたグループディスカッション

7 講師

千葉工業大学 教授 かめだ 亀田 ゆたか 豊 氏

<参考> 亀田 豊 氏 プロフィール

【略歴】

- 1994年 東北大学工学部土木工学科卒
- 2000年 北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了（工学博士）
- 2015年 千葉工業大学創造工学部都市環境工学科准教授
- 2020年 環境省マイクロプラスチック調査機器開発業務検討委員、評価委員
- 2022年 千葉工業大学創造工学部都市環境工学科教授（現職）

【プロフィール】

世界中の海洋のプラスチック（特にマイクロプラスチック）の調査をして、現在の汚染実態を解明しています。また、プラスチックごみが海洋に捨てられてから将来どうなっていくのかを最新の分析機器とコンピューターによるシミュレーションで予測する研究もしています。



亀田 豊 氏